

米づくり情報(平坦部) 第5号

令和8年7月30日

佐賀県農業試験研究センター 本場

本年産水稻の生育状況(7月30日)

移植日	項目 品種	年次	草丈 cm	茎数 本／㎡	葉 齢 L	葉色 SPAD	概 況 (平年または平均との比較)
6月18日	夢しずく	本 年	71.6	360	11.5	39.0	【気象】 7月23日～29日まで ◆平均気温…3.0℃高い ◆日照時間…長い(平年比 163%) ◆降水量…少ない(平年比 0%) 【生育】 ◆草丈 「夢しずく」、「ヒノヒカリ」、「ひなたまる」、「さがびより」はやや低く、「ヒヨクモチ」は高い。 ◆茎数 「夢しずく」、「ヒノヒカリ」、「さがびより」は少なく、「ひなたまる」、「ヒヨクモチ」は多い。 ◆葉齢 「ひなたまる」はやや少なく、「夢しずく」、「さがびより」、「ヒヨクモチ」は平年並み、「ヒノヒカリ」はやや多い。 ◆葉色(SPAD 値) 「ひなたまる」、「ヒヨクモチ」はやや淡く、「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は平年並み、「さがびより」はやや濃い。
		平 年	72.9	412	11.5	39.2	
		平年比(差)	98	87	(±0)	(-0.2)	
	ヒノヒカリ	本 年	63.6	499	12.0	39.5	
		平 年	66.6	544	11.5	40.1	
		平年比(差)	95	92	(+0.5)	(-0.6)	
ひなたまる	本 年	64.2	504	11.7	41.4		
	平均(2 か年)	66.2	394	12.1	42.1		
	平均比(差)	97	128	(-0.4)	(-0.7)		
6月19日	さがびより	本 年	62.5	470	11.7	40.6	
		平 年	63.9	539	11.6	40.0	
		平年比(差)	98	87	(+0.1)	(+0.6)	
	ヒヨクモチ	本 年	64.1	901	12.2	39.0	
		平 年	58.7	826	12.1	40.8	
		平年比(差)	109	109	(+0.1)	(-1.8)	
留意点	○「夢しずく」は幼穂形成期を迎えているため、中干しは終了し、穂肥診断に基づき遅れないように穂肥を施用する。 ○「ひなたまる」「さがびより」「ヒヨクモチ」等の中晩生品種は、幼穂形成始期までには中干しを終了し、穂肥診断に基づき穂肥を施用する。その後は間断灌水に切り替える。 ○病虫害発生予察情報予報第4号(8月の予報)で、普通期水稻では、紋枯病“やや多”、トビイロウンカ“やや多”、コブノメイガ“多”、斑点米カメムシ類“多”となっており、病虫害の発生状況に注意する。 農業技術防除センターの情報を参考にとともに、圃場の観察により防除を的確に行う。 ●病虫害に関する情報は以下のリンク(農業技術防除センター病虫害防除部)より確認ください。 https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html						

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」、「ひなたまる」は、6月18日移植の稚苗(播種期5/25、播種量 湿粳 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月19日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿粳 180g/箱)

2)栽植密度:「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/㎡(65株/坪)

「ひなたまる」は、条間30cm×株間18cm, 18.5株/㎡(60株/坪)

「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/㎡(55株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/㎡(73株/坪)

3)栽培管理:施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、±1σの外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。

5)「ひなたまる」についてはR6年産から試験開始のため、過去2か年の平均値との比較。

- 6)概況欄の平年値との比較については、以下のように定義している。
 低い(少ない):94 以下、やや低い(やや少ない):95～98、平年並み:99～101、
 やや高い(やや多い):102～105、高い(多い):106 以上。

【幼穂形成始期と出穂期】

品 種	幼穂形成期(1mm)		出穂期	
	本年(平年差)	平年	本年(平年差)	平年
夢しずく	7/27(-1)	7/28	未	8/17
ヒノヒカリ	未	8/4	未	8/27
ひなたまる	未	8/3	未	8/25
さがびより	未	8/9	未	9/1
ヒヨクモチ	未	8/14	未	9/5

※7/30 現在 「夢しずく」主茎幼穂長 2.4mm 程度

「ヒノヒカリ」、「ひなたまる」は確認できていない

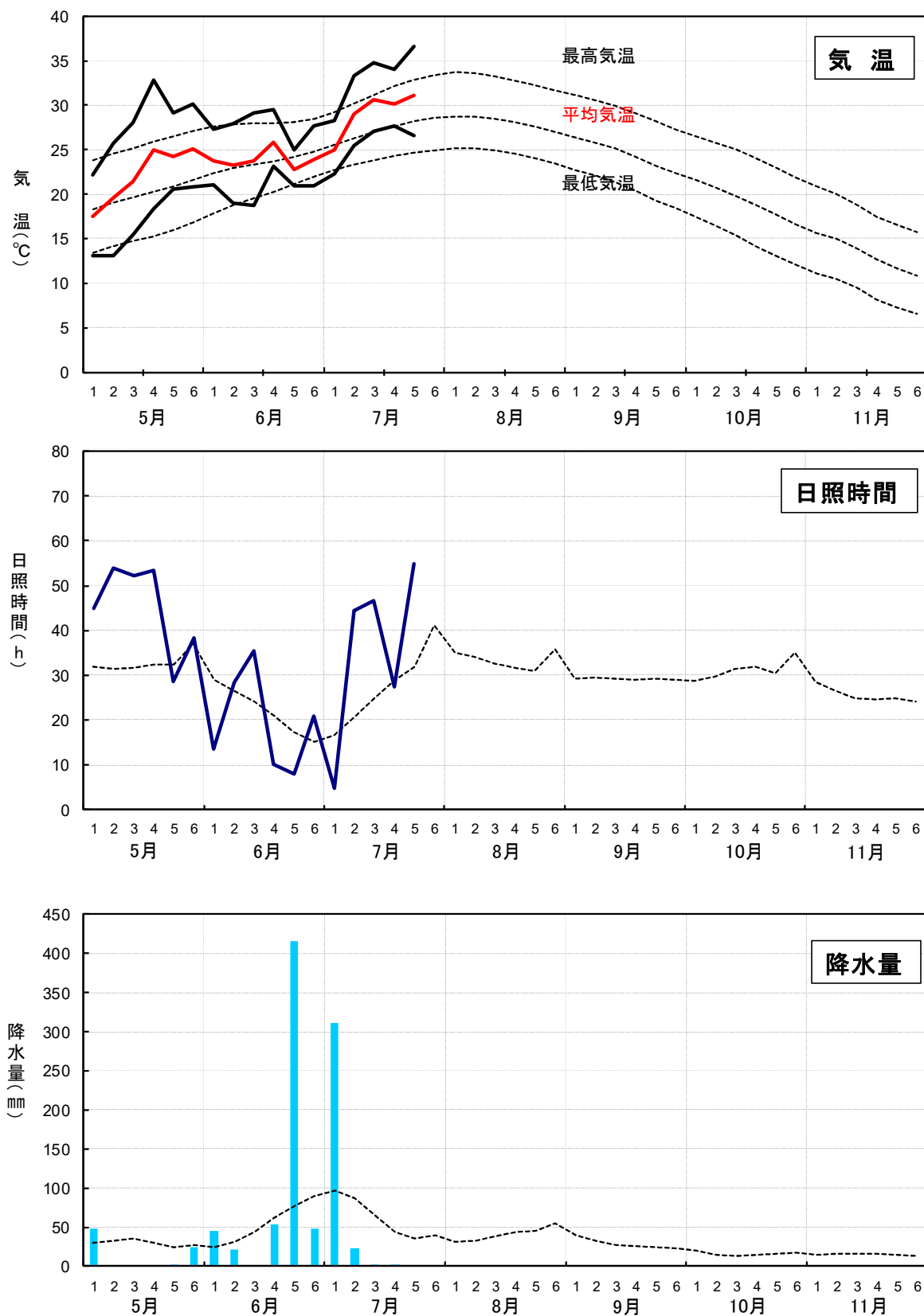
【窒素の時期別施用量 (N kg/10a)】

品 種	基 肥	中 追	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ	実 肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0 (7/30)	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0 (7/10)	3.0	—	—
ひなたまる	4.0	2.0 (7/10)	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0 (7/16)	4.0	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

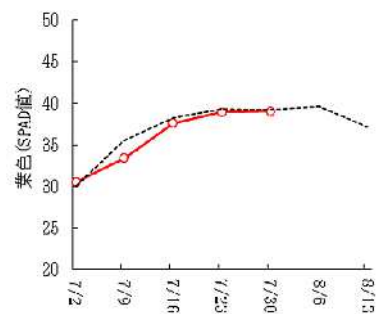
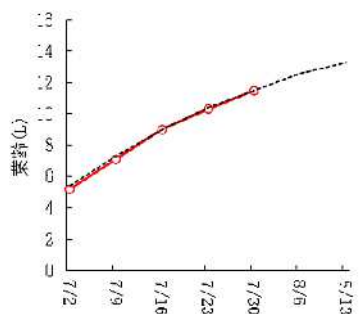
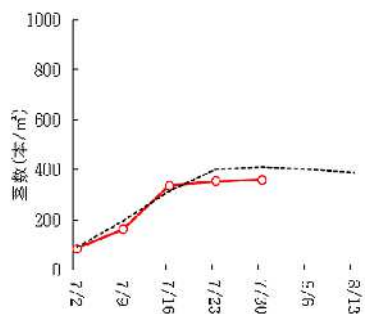
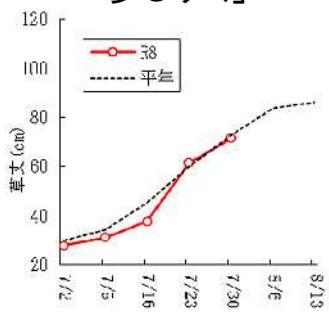
令和8年産 稲作期間気象図

アメダス観測値(佐賀)

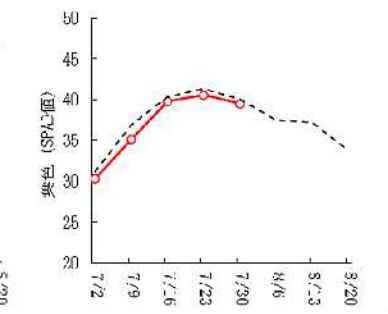
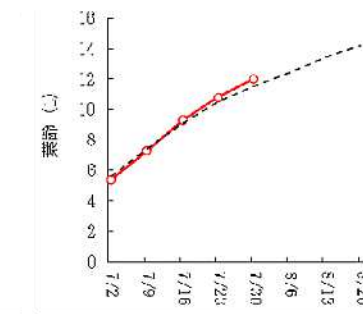
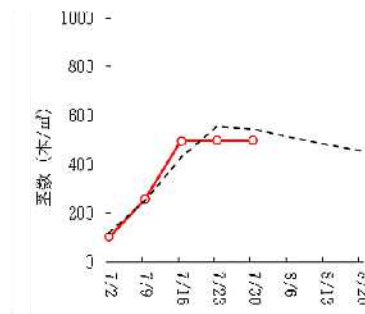
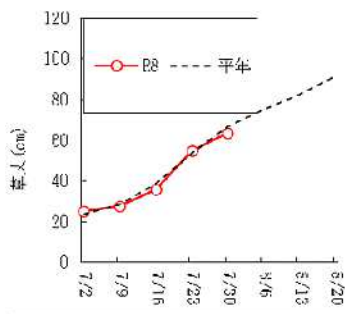
農業試験研究センター
作物栽培研究担当

【生育状況の比較】

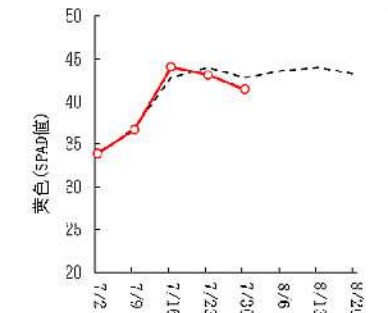
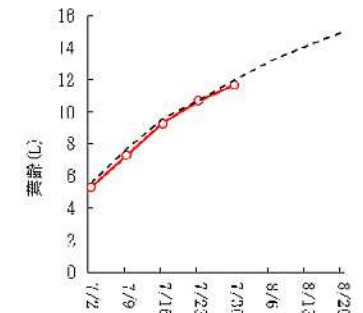
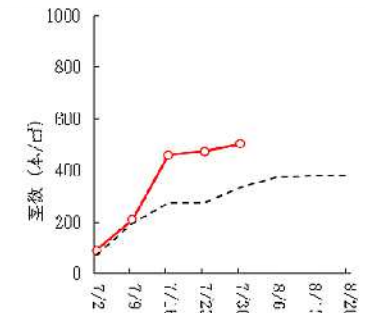
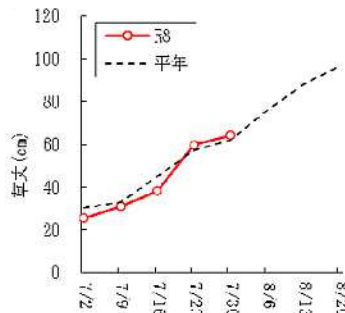
「夢しずく」



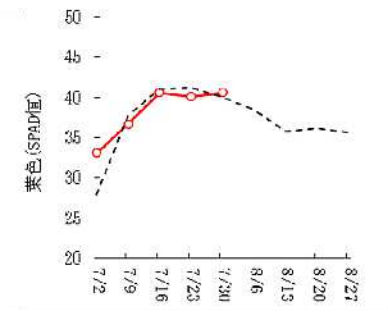
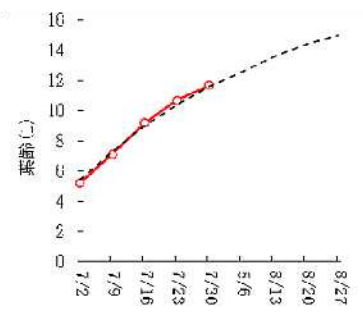
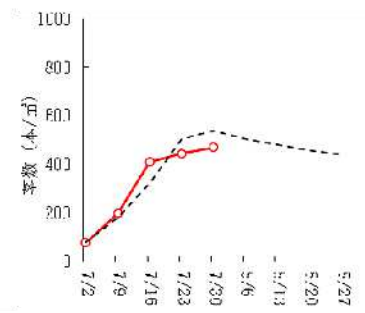
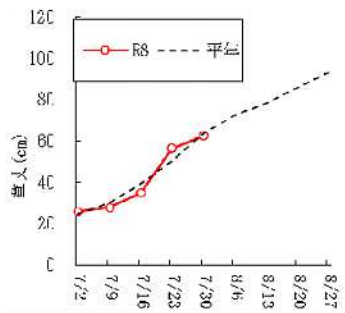
「ヒノヒカリ」



「ひなたまる」



「さがびより」



「ヒヨクモチ」

